

ウェアウルフ達に
捕まってしまいました。

いっ
っ

い
やあ

あ
っ

あ
んっ

い
っ

マスターとはぐれ
魔力も弱まってしまったわたくしは
抵抗もむなしく
彼らの巣に連れてこられ
何匹もの獣人に犯されました。

彼らは人間の女で
性処理することを覚えたらしく
獣人の巨大なペニスを迷わず
わたくしの前と後ろにも挿入し
快樂を楽しんでいる様子でした。

ズ
ン
ズ
ン
ズ
ン

ズ
ン

は、早く…
おわってえ…

あうっ

ハッ

んんっ

うんっ

ハッ

わたくしの身体を気に入ったのか
とても興奮した様子で
腰を振り続けてきます。
獣人の精力はすさまじく
硬く脈打つチンポを
何度もわたくしの奥に突き続け
なかなか射精してくれません…

わたくしの身体を
舐めまわしてくる獣人もいます。
愛撫のつもりなのか…
それともわたくしはもう
彼らの所有物であるという主張なのか…

ズボッ
ズボッ

ギチッ
キチッ

もう無理…
だ、誰か
たすけ…

うあ…

あ…

ビクッ

ビクッ

獣人の射精はすごいです。
一匹でわたくしの子宮から
精液があふれ出てしまいます。
射精のたびにわたくしは
失神してしまいました…

全員に中出しされ
抵抗する気力も失ってしまった
わたくしは
愛玩用のペットとして
彼らにここで飼われることにな
るようです…

どろろ
どろろ
どろろ

どろろ
どろろ

ビクッ

巨大な狼のような獣と
同じ檻に入れられました。

ギョ
ギョ
ギョ
ギョ

いやあっ
来ないでえ

喘みつかれるかと
不安でしたが
その獣はわたくしの上に
覆いかぶさり
激しく息を荒げながら
腰を振り始めます。

わたくしの事をメスだと
思っているのでしょうか……
水着越しに感じる
獣のペニスの硬さが
どれだけ発情しているのか
よくわかりました……

いやあ

お、お願い
ここから出して
ください……っ



激しい腰の動きに
わたくしの水着はずれ落ち
ついに挿入されてしまいました。

この獣も
それを理解したのか
より激しく腰を動かし始め
逃げようとする
わたくしを離しません。

荒々しい獣のチンポは
快楽を求めているというより
わたくしを孕ませ
子供を産ませようとする
狂暴さがすごいです。

あっ...

ズイッ

ズイッ

ズイッ

いやああ

あっ...

あっ...

こんなの
いやああああ...
獣と交尾なんてえ



狼の中出し射精…。
本来交わるべきではない
動物の精液が
膣内を満たしていく
おぞましさにわたくしは
泣き叫んでしまいました。

グ
ビ
ュ
ウ
ウ

ああああ
いやあ
いやあ

狼の射精は
すぐには終わりません。
確実に妊娠させる為
しばらくチンポが
抜けないようになります。

満足げに射精を続ける獣に
わたくし自身
獣以下の存在に
なってしまった事を
嘆くことしか出来ません。

ゴク
ゴク

ゴク
ゴク

ゴク

あ…

あ…

も、もう
許してください…
これ抜いてえ…



獣人達の作った媚薬なんて
そこまで効果があるとは思
えなかつたのですが：

はあ

ドキ

はあ

な、何ですか
この液体…
身体が熱い…

はっ

怪しげな液体の中に
縛られたまま入れられました。
変な色で油のような液体
まさか媚薬とでも言うんでしょうか。

ドキ

じいあ

ドキ





水着も剥ぎ取られ
身体が反応し始めてるのが
自分でもよくわかります。
獣人達はそんなわたくしを見て
楽しんでるようです。

な、何をする
つもりなの…
こんな事して…

正直もう
風に当たっただけで
乳首が勃起してしまっくらい
限界です。

んっ…

？！

？！

んっ…

はっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

んっ…

上から媚薬をかけられ
わたくしは
我慢できずに
イッてしまいました。

トロオオ

ぐん

イクッ

あん

ぐん

あ

また
イクッ

媚薬が
身体に触れ続けている限り
イッてもイッても
おさまりません……。

一度イッてしまうと
気が緩んでしまい
身体中が反応し始めます。

もう
やめ

い
あま



気持ち悪い
触手のような魚を
入れられました。

いやあ

ズル
ズル
ズル

ヌメヌメとした感触が
媚薬で敏感になった
わたくしの身体の上を
這いずりまわっています。

いや

いやあ

ズル

ズル

ズル

ズル

なぜか魚たちは
わたくしの
敏感な部分を探しまわり
ついんばんできます。

わたくしは
魚たちが身体を
動き回るたびに
イッてしまいました。

乳首
だめえ

あ...

あ...

まさか魚に
媚薬の効果など無いと
信じたのですが
魚たちはだんだんと
わたくしの膣の方に
集まって行きます...

バァァ

バァァ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

そこだめっ
今そこは
だめなの...っ

わたくしの
腔内めがけて
魚たちが一齐に
入ろうとってきます。

もはやわたくしに
耐えられるはずがなく
気を失うくらい
イッてしまいました。

そんなわたくしの姿に
獣人たちは興奮したのか
媚薬まみれのわたくしを
朝まで犯しました…。

ッ
♡

あ
♡

は
♡

ズル

ズル

ズル

ズル

バ
チャ

バ
チャ

ズル

ズル

ズル























